

銀座街づくり会議

〒104-0061 東京都中央区銀座4丁目6-1 銀座三和ビル3F

PHONE: 03-3567-1535 ● FAX: 03-3563-0236 ● E-mail: ga-tpc@ginza.co.jp

● このNEWSLETTERは、銀座通連合会会員、銀座街づくり会議関係者の方々にお送りしています●

銀座街づくり会議では、都市プランナーの蓑原敬さんを中心に、倉田直道さん（㈱アーバン・ハウス都市建築研究所）、岡本哲志さん（岡本哲志都市建築研究所）、小林博人さん（㈱小林・楨デザインワークショップ）とともに、ワーキングチームを立ち上げましたが、最初にとりかかる作業の大きな柱として「銀座フィルターの徹底検

証」をおこなっています。

これまで銀座らしさを保ってきた、目に見えない不文律ともいべき銀座フィルター。それを、ルールとして目に見える形で示すために、色々な人に「あなたにとっての銀座フィルターは？」とお話を伺い、共通の認識を探そうとしています。

これから銀座らしさをどう保つていくか...

◆銀座ですすむ大規模開発

近年、汐留・六本木・品川など、大規模な再開発が次々と行われました。

銀座でも現在、2ブロックにまたがる大きな開発計画がすすんでいます。銀座は小規模ビルが立ち並び、ヒューマンスケールの街区で、賑わいが連続している中で銀ブラのできる繁華街、お客様にとって歩きやすい安全・安心な街であることがその特徴でした。

もし、ヒューマンスケールを超える大規模ビルができれば、街の特徴や銀座の良さも変わってゆく可能性があります。また交通渋滞やビル風などの問題が発生することも考えられます。

◆銀座にふさわしい開発とは？

いっぽう、常に先進的であり、情報発信を続けることで発展してきた銀座は、自ら新しく生まれ変わりを続け、街を更新してゆくことも必要です。では、銀座にふさわしい開発とはどんなものなのでしょうか？

◆ハードとソフトの街づくり

まちづくりはハードな面だけではありません。その前提としてソフトな部分についても考えていかなくてはなりません。「銀座らしさ」「銀座の魅力」とはどんなものか？「銀座らしさ」や「銀座の魅力」は、どうやって生まれたのだろうか？「銀座らしさ」を保つために、あるいはより魅力的にするために、お店として、または街の活動としてどんなことをしていけばいいのだろうか？銀座の街の問題点は何だろうか？問題点をなくし、銀座をより良くしてゆくために、どんなことをしたらよいか？まずはそんなことを皆さんで話し合っていたいただいています。

「銀座フィルターとは？」「銀座らしさとは？」「銀座の魅力とは？」...



—— これまで数回にわたって、銀座通連合会、全銀座会、そして銀実会の皆さん等々、様々な方にご意見をお聞きしてきました。そこから出てきた意見の一部を以下に載せてみました。

「私ならこう思う！」とご意見をお持ちの方は、ぜひお聞かせください。

□客層がほかのまちとは違う。本物がわかる、センスのよいお客様が来る。商売人ではなく、銀座のお客様が銀座フィルターをつくってきた。

□真似することのできない伝統や歴史がある。

□他の地方からきた店でも、どこか銀座に合わせた工夫をしている。

□銀座は、基本的には来るもの拒まず、去るものは追わず。フィルターに合わなければ、なんとなく消えていく。

□大通りだけでなく、中の通り・路地も質が高い。1～8丁目までエリアごとに多様性があり、通りごとに個性もある。さらに、昼の顔と夜の顔、時間によって人も商売も変わる。重層的なところが魅力。

□空が見えるのが銀座のいいところ。

□通りの清掃など、できるところから治安、清潔さを保っていかなくてはならない。

町会や銀座内の集まりなどにも、ご意見を聞きに伺っております。

また、町会で勉強会をやりたい場合は、講師として先生にお話いただくことができます。

どうぞお声をおかけください。